

国道196号で『海拔知～る』の試験設置を実施します

～津波に備えた緊急対策として国と四国4県の取り組みの一環～

1. 概要

四国地方整備局と四国4県は、東日本大震災において甚大な被害をもたらした津波の被害実態を踏まえ、東南海・南海地震等の津波被害に対する緊急対策として、標識柱等への海拔（TP）標示を行います。

これは、地域住民や道路利用者等の防災意識を高め、地震、津波発生時の避難行動等に役立てることを目的としています。

※TP:東京湾平均海面

2. 松山河川国道事務所での試験設置の予定

①愛媛県内の国道196号では、松山市大浦^{おおうら}道の駅風和里^{ふうわり}先にて試験設置を行う。

②設置時期は

平成23年8月12日（金） 9:00～

※設置は1箇所1時間程度です。また、雨天等の場合は順延する場合があります。

平成23年8月8日

国土交通省 四国地方整備局

松山河川国道事務所

※本施策は四国圏広域地方計画「No. 6防災向上プロジェクト」の取り組みに該当

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所
副所長（道路） 原田 康 内線205
◎道路管理課長 毛利 浩徳 内線441

TEL 089-972-0034（代表）

◎：主な問合せ先



設置場所
「道の駅」風早の郷風和里

松山河川国道事務所管内の試験設置箇所

津野町 上佐町 本山町 三好市

R196松山市大浦 「道の駅」^{かざはや さとふわり}風早の郷風和里 横断歩道橋



設置箇所の拡大写真

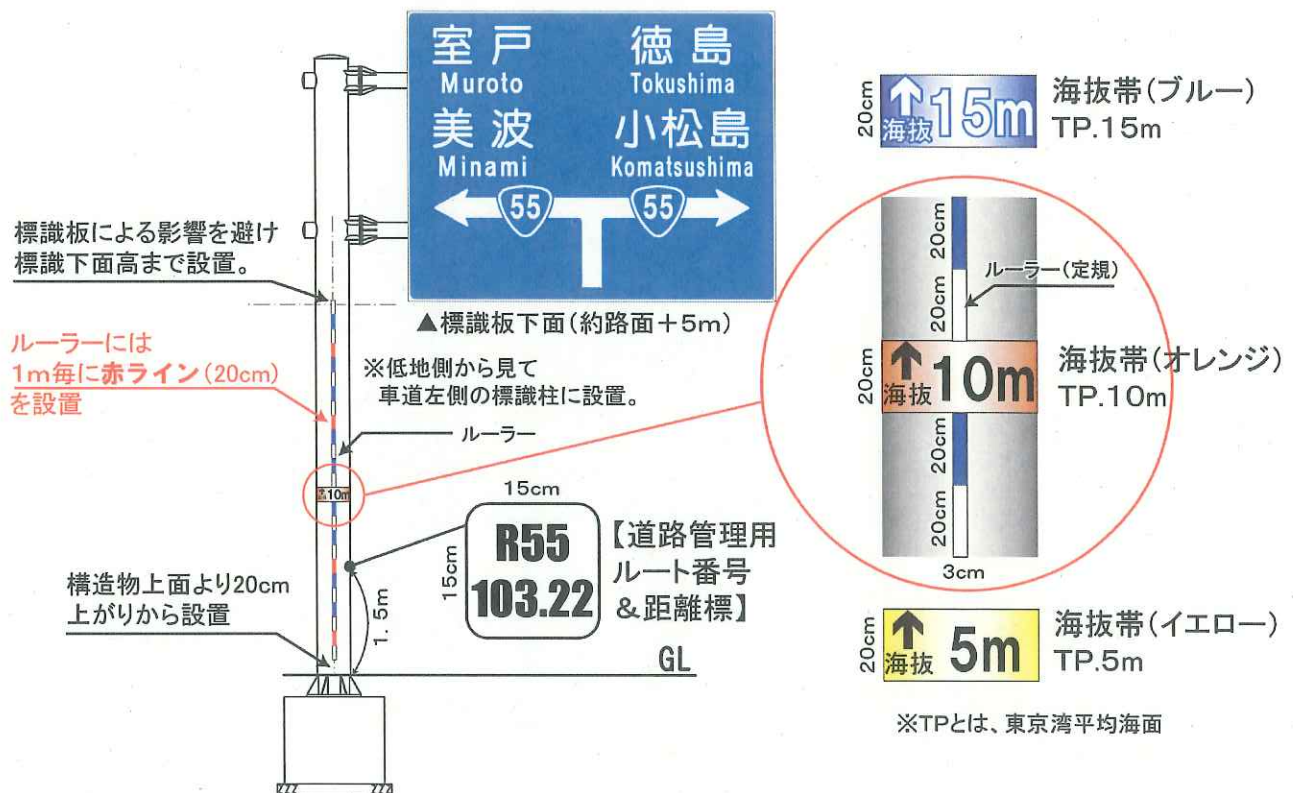
●『海拔知～る』の具体内容

- ①対象は、直轄国道と四国4県管理道の内、道路高や道路の重要度等を考慮し瀬戸内海沿岸は海拔5m以下の道路区間を基本とする。
- ②「海拔知～る」は、海拔5m毎に設置する「海拔帯」と「ルーラー(定規の意味)」での構成を基本とする。
- ③強度が高い横断歩道橋や道路標識柱等に約1km毎に貼付。
- ④試験設置の結果を踏まえ、直轄国道では平成23年度内に、四国4県では適宜整備を推進。

●期待される効果

- ①平常時:道路利用者や周辺住民が各地点の海拔を認知。
- ②避難時:避難時の目安として使用。
- ③被災後:津波痕から正確な津波高を把握。

●「海拔知～る」イメージ図



●試験設置後の計画

視認性等の検証後、愛媛県内の直轄国道では平成23年度内に67箇所設置を予定。(国道11号で11箇所、国道56号で37箇所、国道196号で19箇所)

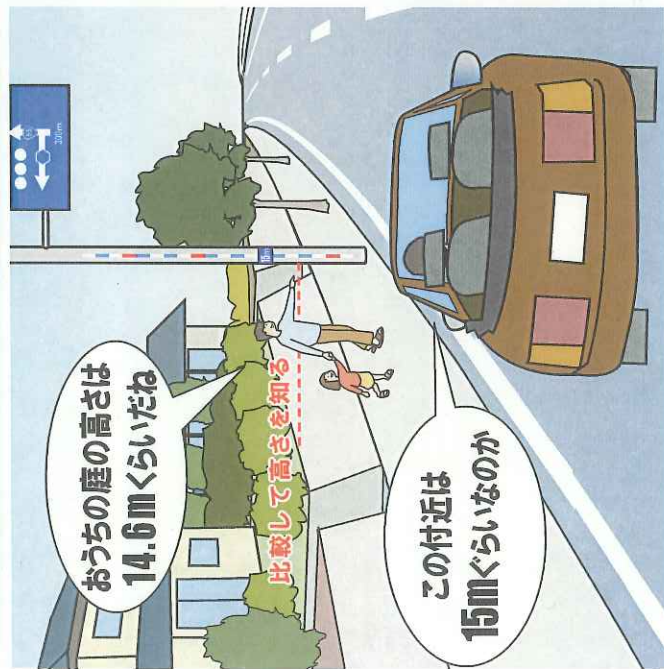
※尚、直轄国道以外については、愛媛県にて重要度の高い区間から予算状況等を踏まえて整備を検討しています。

●「海拔知～る」試験設置箇所(15箇所)

県名	番号	設置場所	設置構造物
徳島県 (3箇所)	①	R55 徳島県庁前	標識柱
	②	R55 阿南市橋町 <small>あなん たちばなちょう</small>	横断歩道橋
	③	R55 海陽町浅川 <small>かいよう あさかわ</small>	標識柱
香川県 (3箇所)	④	R11 番町交差点 <small>ばんちょう</small>	標識柱
	⑤	R11 松島小学校前 <small>まつしま</small>	横断歩道橋
	⑥	R30 高松高等裁判所前	標識柱
愛媛県 (3箇所)	⑦	R196 「道の駅」風早の郷風和里前 <small>かざはや さとふわり</small>	横断歩道橋
	⑧	R56 宇和島市恵美須町 <small>うわじま えびすまち</small>	標識柱
	⑨	R56 「道の駅」御荘MIC前 <small>みしょう</small>	標識柱
高知県 (6箇所)	⑩	R55 室戸市浮津 <small>むろと うきつ</small>	標識柱
	⑪	R55 安芸警察署前 <small>あき</small>	標識柱
	⑫	R32 はりまや橋交差点	標識柱
	⑬	R56 「道の駅」かわうその里すさき前	標識柱
	⑭	R56 黒潮町入野 <small>くろしお いりの</small>	標識柱
	⑮	R56 四万十市古津賀 <small>しまんと こつか</small>	標識柱

『海拔知〜る』の効果

平常時



- 道路やその周辺の海拔高を知ることができま

周辺住民の方や普段道路を利用されるドライバーの方などに海拔高を認識いただくことで、地震時等の対応を検討するための基礎資料として活用いただけます。

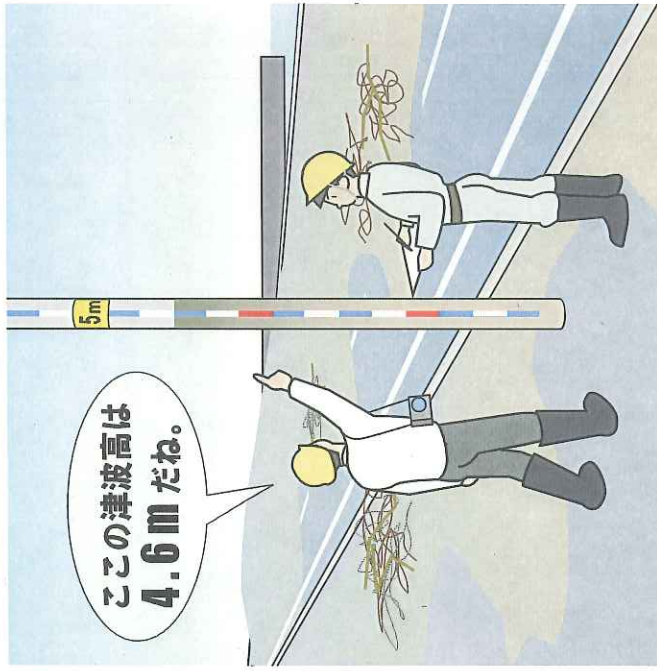
避難時



- 避難時の目印として活用できま

津波避難時、刻々と変化するラジオやテレビ等からの情報を参考に、個々の避難者が避難する場合の参考として活用いただけます。

被災後



- 被災状況の迅速な把握が可能です

津波高の把握など、津波被災後の迅速な被災状況把握が可能となります。

『海拔知〜る』設置対象区間

直轄国道

試験施工箇所

直轄国道の設置対象区域

今回試験設置箇所

